

# 研究名：リンパ管奇形疾患に伴う蜂窩織炎発症時期の季節性の検討

## 1．研究の目的

リンパ管奇形疾患(リンパ管腫およびクリッペル・トレノネー症候群)はたびたび病変部位に感染を生じ、蜂窩織炎になります。程度にもよりますが入院して抗菌薬治療を要することが多く、患者さん・家族共に負担となります。ただし、その発症時期に関して季節性があるのか検証した報告はあまりありません。発症時期に季節性があれば、それに応じた感染対策法を模索することができるかもしれません。本研究の目的は蜂窩織炎の発症の季節性を明らかにすることです。

## 2．研究の方法

研究対象：当センターにて2014年1月～2021年10月までにリンパ管腫またはクリッペル・トレノネー症候群を基礎疾患に持ち、蜂窩織炎を理由に入院した方

研究期間：倫理審査委員会承認後 ～ 2023年3月

研究方法：対象患者さんの診療録を後方視的に検討します。年齢、性別、発症部位、入院日の季節、入院期間についての情報を収集し、統計学的解析を行う。

## 3．研究に用いる情報の種類

病歴、検査データ、使用抗菌薬、等

## 4．情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

## 5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

## 6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2022年3月31日まで下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 小児外科系専門診療部 外科 小林完

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7474）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 小児外科系専門診療部 外科 小林完